

仲間まわしにより大田区の技術力を凝縮した 受賞者プレートのレプリカ製作・展示について

令和4年11月、東京都及びプロジェクションマッピング協会が開催した「プロジェクションマッピング世界大会」において、副賞である記念プレートの製作に、大田区の金属加工技術が採用され、受賞したハンガリー、タイ、ドイツ、ウクライナのクリエイターに授与された。

この度、本プレートが、大田区の強みである仲間まわしにより複数企業の技術の結晶により製作されたことから、レプリカを製作して展示することとした。

■レプリカの製作

レプリカ製作にあたっては、昨年度製作したプレートと同様に、ムソー工業㈱を中心に9社（㈱極東精機製作所、メイホー㈱、㈱酒井ステンレス、城南工業㈱、㈱キョウエイ、㈱善大工業等）が「仲間まわし」にて連携した。

■飛沫防止用アクリルパネルを活用したプレートケースの製作

本レプリカは、羽田イノベーションシティ Pi0 PARK 等にて常設展示する予定としており、展示ケースは、飛沫防止用アクリルパネルをリサイクルし、区内事業者で樹脂加工を専業とする日新電気㈱が製作した。

また、効果的に展示するため、製造過程や技術者インタビュー等をまとめた動画をあわせて放映する。

